

調べ案内

作成者: 戸田市立中央図書館

作成日: 2019年5月5日 / 改定日: 2021年12月2日



まえや

前谷遺跡について調べるには

〒335-0021 戸田市大字新曽1707 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

戸田市では現在 11 の遺跡の存在が確認されています。その中の一つ「前谷遺跡」(上戸田二丁目付近)は、弥生時代後期から近世まで幅広い時代の遺構及び遺物が発見された遺跡です。この地域に長く集落が存在していたことが分かります。

テーマの棚に行って本を探す

●図書館の本は一冊ずつ分類記号が付いています。棚の本は分類記号の番号順に並んでいます。「前谷遺跡」に関する資料には、以下の分類記号が付いています。本を探すときの目安にしてください。

「前谷遺跡」に関する主な分類記号 ※これがすべてではありません。

069	博物館	210.2	考古学	213.4	埼玉県 of 歴史
-----	-----	-------	-----	-------	-----------

戸田市に関する資料で調べる

■「前谷遺跡」について調べる場合は、戸田市の歴史及び文化財を調べるための資料、郷土博物館が発行した資料、遺跡調査報告書、広報等を見てください。

【戸田市の歴史及び文化財を調べるための資料】

「前谷遺跡」について基本的な情報を調べる場合に活用できます。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市史』 通史編 上	戸田市	1986	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.274-275「前谷一号方形周溝墓」 1972年に実施された第1次発掘調査の経緯及び報告を掲載しています。 p.397-398「戸田市出土の須恵器」、p.404-406「戸田市前谷遺跡の灰釉(かいゆ)陶器」、p.406「埼玉領域への灰釉陶器搬入」 同遺跡の出土品についての記述があります。			
『戸田市史』 資料編 1	戸田市	1981	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.9-10「戸田市の原始・古代遺跡研究略史」内、p.125-141「前谷遺跡」 第1次発掘調査の概要を掲載しています。			
『戸田むかし史ある記』 ふみ	戸田市教育委員会	1982	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.28-29「前谷遺跡」 同遺跡の概要を知ることができます。			

[▲このページのトップへ戻る。](#)

【郷土博物館が発行した資料】

戸田市内の遺跡から発掘された遺物は郷土博物館で保管している物もあり、展示図録等には「前谷遺跡」に関する記述が載っている場合があります。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市立郷土博物館 常設展示図録』	戸田市立郷土博物館	1997	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.18-19「荒川と古代の交易」内 同遺跡から出土した遺物の写真を掲載しています。			
『常設展示案内』	戸田市立郷土博物館	1990	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.11「市内の方形周溝墓」、p.17「荒川の古代の交易」内 同遺跡から出土した遺物の写真を掲載しています。			
『時は、弥生から古墳へ』 第22回特別展	戸田市立郷土博物館	2006	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.9「前谷遺跡」 同遺跡発見の経緯、出土した遺構の写真、遺物（展示品）の写真を掲載しています。			

【遺跡調査報告書】

遺跡についての詳細を知りたいときは、遺跡発掘の調査報告書を見てみましょう。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『前谷遺跡発掘調査概要』 戸田市文化財調査報告 13	戸田市教育委員会	1978	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	1972年に実施された第1次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』Ⅱ 戸田市文化財調査報告 19	埼玉県戸田市教育委員会	2013	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2007年に実施された第2次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』Ⅳ 戸田市文化財調査報告 20	埼玉県戸田市教育委員会	2015	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2011年～2012年に実施された第4次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』Ⅴ 戸田市文化財調査報告 27	埼玉県戸田市教育委員会	2018	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2016年に実施された第5次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』Ⅵ 戸田市文化財調査報告 28	埼玉県戸田市教育委員会	2019	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2017年に実施された第6次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』Ⅶ 戸田市文化財調査報告 29	埼玉県戸田市教育委員会	2020	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2019年に実施された第7次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』Ⅷ 戸田市文化財調査報告 30	埼玉県戸田市教育委員会	2020	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2020年に実施された第8次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』Ⅸ 戸田市文化財調査報告 32	埼玉県戸田市教育委員会	2021	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2021年に実施された第9次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』Ⅹ 戸田市文化財調査報告 33	埼玉県戸田市教育委員会	2021	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2021年に実施された第10次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			

【戸田市の広報等】

市内にある遺跡については、戸田市の広報等で紹介されることがあります。戸田市立図書館では過去の広報紙も収集しています。活用してください。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『広報戸田市』 2018年11月1日号 (2018年版内)	戸田市役所政策秘書室	2018	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.3「あなたの足元に眠る文化財」内「前谷遺跡」 市内の主な遺跡を紹介したページで、同遺跡の概要説明及び出土品の写真を掲載しています。			
『戸田教育広報』 1972年12月(No.52) (合本 創刊号～最終号内)	戸田市教育委員会	1967	T372.1	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.6「南原遺跡(第4次)と前谷遺跡の発掘調査の概要と成果 戸田のむかし 解明の鍵を発見」 第1次発掘調査の経緯及び調査終了の報告を掲載しています。			

埼玉県に関する資料で調べる

■「前谷遺跡」について調べる場合、埼玉県に関する資料も活用できます。まずは埼玉県及び埼玉県埋蔵文化財調査事業団が発行している資料を確認してみましょう。

【埼玉県が発行している資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『新編埼玉県史』 通史 編 1	埼玉県	1987	T213.4	中央2階・郷土資料架
	p.255-256「北足立地方」内 埼玉県内で発見された古墳時代の集落跡、方形周溝墓群、出土品等に触れた文章の中に同遺跡名が登場します。			
『新編埼玉県史』 資料 編 2	埼玉県	1982	T213.4	中央2階・郷土資料架
	p.68「前谷(まえや)遺跡」 遺跡の概要を掲載しています。			

【埼玉県埋蔵文化財調査事業団が発行した資料】

埼玉県埋蔵文化財調査事業団は、県内の埋蔵文化財発掘調査事業を実施し、その成果を公開、学術・文化の振興及び発展に寄与することを目的として設立された公益財団法人です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『前谷遺跡』 (埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書) 第394集 戸田市内民間戸建分譲事業予定地に係る埋蔵文化財発掘調査報告	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	2012	-	埼玉県立図書館
	2011年～2012年に実施された同遺跡の第3次発掘調査報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『研究紀要』 第18号	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	2003	T210.2	中央2階・郷土資料架
	p.21-40 福田聖「埼玉県における低地の周溝墓と建物跡(6)-鳩ヶ谷・戸田・和光市域の低地遺跡について-」内 埼玉県内の低地で発見された周溝墓及び建物跡について検証している論文の中に、同遺跡名が多数登場します。			

【その他の埼玉県関係資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉大百科事典』 4	埼玉新聞社	1981	T031	中央2階・郷土資料架
	p. 433 「まえやいせき 前谷遺跡」 第1次発掘調査が終了した時点での遺跡の概要を知ることができます。			

その他の資料で調べる

■戸田市及び埼玉県に関する資料以外で「前谷遺跡」について調べる場合は、関東の遺跡に関する著作物を探してみるとよいでしょう。

【関東地方の遺跡に関する著作物】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『低地遺跡からみた関東地方における古墳時代への変革』	六一書房	2014	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>市内遺跡の発掘調査にかかわったことのある福田聖氏の博士論文です。関東地方における古墳時代開始期の変革について低地遺跡の様相の検討を行った論文で、低地遺跡の例として前谷遺跡が登場します。掲載ページは、同書の遺跡名索引「前谷」より確認してください。</p> <p>この論文は、早稲田大学に提出された博士論文のため、「早稲田大学リポジトリ（アドレス：https://waseda.repo.nii.ac.jp）」からも閲覧することができます。検索窓で論文名を入力して検索してください。※サイト最終閲覧日：2019/05/07</p>			

～資料の紹介について～

- 今回紹介した資料は、当館が把握しているすべての資料ではありません。今回は戸田市立図書館で所蔵している資料（一部埼玉県立図書館所蔵資料あり）に限りました。
- 戸田市立図書館内で複本資料がある場合は、中央図書館2階の郷土資料を優先して紹介しました。郷土資料は貸出しできません。貸出しできる資料があるか、分館及び分室で所蔵している資料があるか等複本の確認が必要な場合は、OPACで検索してください。

[▲このページのトップへ戻る。](#)